



広
報

よもぎた



平成16年 No. 343



初めての脱穀体験

10月5日に蓬田小学校で春に植えた稲を自分たちの手で刈り取り、脱穀作業を行いました。脱穀機を使う作業にはじめは戸惑っていたものの順調に作業を行っていました。

おもな内容

-
- 第3次蓬田村行政改革大綱を策定… P 2～3
 - むらのできごと…………… P 4～5
 - 児童川柳…………… P 7
 - お知らせ情報局…………… P 8～9
-

一村自立と効率的な行政運営をめざし 第3次蓬田村行政改革大綱を策定



蓬田村では、平成十六年一月に行政改革推進本部（本部長・古川正隆村長）を設置するとともに、行政の外部から意見を求めるため、蓬田村行政改革推進委員会（久慈隆一会長）を組織し、第三次「蓬田村行政改革大綱」の策定に取り組んできました。

今回の大綱策定の背景には、国が進める三位一体改革をはじめ、地方分権の推進等自治体を取り巻く社会情勢の大きな変化があります。特に地方交付税や国库補助負担金等の大幅削減が、村財政に与えた影響は大きく、厳しい財政運営を迫られています。

新大綱の推進期間は、平成十六年度から平成二十年度までの五年間です。住民の皆さんの理解と協力を得ながら推進を図るため、ここに内容を紹介します。

行政改革の 基本方針

- 一 「最小の経費で最大の効果を上げる」という地方自治運営の基本原則に立ち、限られた財源のなか、創意と工夫により一村自立を目標とします。
- 二 「職員の意識改革なくして行革なし」を念頭に、地方分権に対応できる人材の育成を推進します。
- 三 住民の理解を得ながら税収等の自主財源の確保、事務事業の見直し、各種委員会の統廃合、職員の定員管理と給与の適正化、民営化推進等、経営感覚に基づいた行政サービスに取り組みます。
- 四 「少ない職員で効率的な行政運営」を目指し、役場組織のコンパクト化に取り組みます。
- 五 これからの村政は、行政側が一方的に進めるのではなく、そこに住民の理解と協力が不可欠であり、村政への住民参画を推進します。

蓬田村行政改革 大綱の内容

- 一 事務事業の見直し
 - ① 将来的な出生数の見通しや、国の行革に伴う国库補助負担金の廃止を受け、幼稚園の廃止、保育所の民営化を進めます。
 - ② 幼稚園の廃止・平成十六年度末（保育所民営化・平成十七年度から）
 - ③ 村補助金等の整理合理化に当たっては、審査基準に基づいた補助金交付団体の選定、交付期間の設定等、村補助金制度の抜本的な改革を行います。役場に事務局のある補助団体については自立化を進めます。
- 二 組織、機構の見直し
 - ① 各課、各班の事務量の定期的な点検を行い、限られた人員の中で新たな行政課題にも対応できるコンパクトで機能的な行政機構づくりを目指します。
 - ② 附属機関としての各種審議会、委員会の整理統合を進めます。村づくりに対する住民と行政のパートナーシップ構築のため、男女共同参画を推進します。
- 三 外郭団体
 - ① 第三セクターの健全な運営を図るため定期的な経営状況の点検評価と、経営状況の議会への報告を継続します。
 - ② 村が設立し、あるいは各種支援を行ってきた外郭団体については、村政運営の重要な一翼を担ってきたところですが、厳しい村財政状況を踏まえ委託料、補助金等の財政支援について見直しを図ります。
- 四 定員管理・給与の適正化
 - ① 定員管理
少ない人員で効率的な行政運営を目指し新たな
- 主な実施項目
 - ① 各課、各班の事務量の定期的な点検を行い、限られた人員の中で新たな行政課題にも対応
- 主な実施事項
 - ① 定員管理
少ない人員で効率的な行政運営を目指し新たな

な「定員適正化計画」を策定します。

(計画期間 平成十七年度から平成二十一年度)
《計画目標職員数》

平成十六年四月一日職員数	七十五人
平成二十一年四月一日職員数	六十二人
削減目標職員数	十三人減(十七・三%減)

② 給与、諸手当の見直し

▼五十五歳以上の職員の昇給停止 (平成十六年四月開始)

▼特別職職員、教育長の給与十%引き下げ (平成十六年八月から実施)

▼職員給与の二%～五%削減 (平成十六年十月から実施)

▼管理職手当の削減

▼特殊勤務手当の廃止

▼職員、特別職等の旅費日当の廃止 (平成十五年度から継続実施)

▼議員、各種委員の旅費日当の廃止、会議招集時の費用弁償廃止 (平成十六年度から実施)

▼職員の退職手当支給率の引き下げ (平成十六年度から実施)

▼退職時特別昇給制度の廃止 (平成十七年一月から実施)

五 人材育成の推進

●主な実施事項

① 各種研修の充実による

り、地方行政の担い手として地方分権に対応できる職員の能力開発に努め、組織全体のレベルアップを目指します。

② 政策立案、事務事業の改善に対する職員提案の積極的な活用。

六 行政の情報化と行政サービスの向上

●主な実施事項

① 住民にとってわかりやすく、利用しやすい窓口実現のため、縦割り主義的な対応の改善、接客マナーの向上、職員配列の改善等、住民の立場に立った行政サービスの推進します。

② 電子自治体構築に向け、庁内ネットワーク、端末パソコンの整備を行い、事務の効率化を図ります。

③ 村ホームページに住民からの意見、提言を求め、コーナーを設置します。 (平成十六年七月設置)

④ 村が保有する個人情報に努めます。

七 公正の確保と透明性の向上

わかりやすく、開かれた村政の推進を目指し、情報公開等を通じて村政の透明性を高めます。

●主な実施事項

① 情報公開に対応できる行政文書の管理と整備

② 監査機能の強化による効率的な行政運営の確保

③ 地域懇談会、行政懇談会、アンケート調査等により、住民の行政への積極的な参画を求めます。

八 経費の節減合理化・財政の健全化

●主な実施項目

① 財政運営の適正化
中長期的な財政運営計画のもと、経常収支比率九十%未満を目標とし、公債費の可能な限りの抑制と地方債の繰り上げ償還に努めます。

▼限られた財源のなか、各種事業の優先順位を明確化し、政策的経費への重点配分に努めます。

② 財源の確保

▼村税等の収納率向上、納税相談の積極的な取り組み、滞納解消の強化に取り組みます。

▼使用料、手数料については、定期的な見直しを行います。

▼村有地の活用状況を調査し、長期貸付となっている遊休地の売却等を検討します。財産管理台帳の整備を行い、村有財産の適正管理に努めます。

③ 物件費の節減合理化
▼事務用消耗品の総務課集中管理、通信運搬費や庁舎等の光熱水費など内部経費の節約に取り組みます。

▼職場の省エネ、リサイクルを推進します。

九 会館等公共施設関係

公共施設の管理運営にあたっては、現行の管理委託制度から、指定管理者制度への移行を進めます。 (平成十八年四月移行予定)

十 公共工事関係

公共工事については、適切な設計単価、予定価格の設定を行い、コスト削減を図ります。入札制

度については、予定価格の公表、入札・契約業務の総務課監理班一括処理の体制で透明性の確保に努めます。

十一 その他の事項

① 広域行政関係
廃棄物処理対策、介護認定審査、消防・救急業務等、広域的な共通課題に取り組み広域事務組合の事業運営については、経費の削減を求めます。

② 議会関係
▼村の行政改革の趣旨を尊重し、運営経費の節減等自主的な取り組みを進めます。

▼議員報酬の十%引き下げ。 (平成十六年八月から実施)

▼地方分権が進むなか、住民に身近な議会として議会活動の一層の活性化を図ります。

③ 市町村合併関係

行政改革により最大限のスリム化を図りながら、単独自治体として一村自立を目標とします。今後市町村合併に関する国の政策の動向、近隣市町村の動向、住民意向の把握に努めます。

● 漁業者と蓬田小学校 ブナ560本植樹



10月1日（金）、蓬田小学校児童と漁業者や関係者が集まりヨモットの森（蓬田山国有林）約0.3haにブナの植木560本を植樹しました。

参加者は、青森森林管理署の担当者から植え方の指導を受け、一本一本丁寧に植えていました。

この事業は、森林内での体験学習はもちろん、植樹をすることで、森林、河川、海の環境を保全する目的で行われました。



● 蟹田駅で 一日駅長

10月18日（月）、蟹田駅において蓬田中学校生徒が1日名誉駅長を体験しました。

1日名誉駅長に選ばれたのは、蓬田中学校3年で生徒会会長を務める中村彩子さん（郷沢）で、1日駅長委嘱状交付式では、「今回1日駅長に選ばれてとてもうれしい。将来はJRの職員になって駅長になりたいです。」とあいさつをしました。

交付式のあと、到着する列車を待ち、改札業務を体験し、出発指示の合図を送り終了しました。

体験終了後、中村さんは「とても緊張しましたがなかなかできない体験ができて、とてもうれしかったです。」と感想を話してくれました。



● 秋季火防演習

10月17日（日）、蓬田村消防団（木戸鐵雄団長）は火災に対応できる態勢を整えるため、長科地区で火災が発生、延焼の恐れありと想定して秋季火防演習を行いました。

火災現場に到着した団員は、きびきびした動作で消火活動にあたり、ポンプ自動車の中継も手際よく行われ、日頃の訓練の成果を発揮していました。

この後、団員は分列行進を行い士気を高めました。

● 蓬田小学校稲刈り 脱穀体験



5月に植えた青々とした苗が大きく育ち、9月27日（月）に蓬田小学校児童（5・6年生）が、黄金色に成長した稲を刈り取りました。今年は昨年とは違い豊作で、児童たちは鎌で刈り取ったり、束にして縛ったりと一生懸命刈り取り作業に汗を流していました。

収穫した米は、12月に小学校のもちつき大会で味わうそうです。

地域でともに暮らせる街づくりをめざして

精神障害者の偏見をなくし、地域住民の障害者への理解を得るとともに、社会参加や自立のための支援の輪を拡大することを目的に、平成16年10月1日「県民福祉プラザ」で晴天のもと300人の参加を得ながら「こころふれあいinあおもり」が盛大に行われました。

会場の廊下では、健康福祉展が開催され、9箇所の作業所で作られた作品の展示即売がにぎやかに行われ、体験者とボランティアで運営された模擬喫茶店もあり休憩や談話に利用され楽しいひとときを過ごしていました。

開催のメインは、体験者の意見発表である「公開井戸端会議」で、病気のために回覧板を持って行こうとしても玄関から出られなくなり、近所のおばさんの暖かい声がけと手助けで切り抜けた事、勇気あるカナダ1人旅の報告やホームヘルパーを利用しながら元気に1人暮らしをしている報告、身内の不幸の悲しみや、体験者同士の結婚生活の悲喜こもごもなど病気を体験した人のありのままの自然な姿が話され、地域の人々の温かい声がけや、ちょっとしたお手伝いで元気に普通に暮らしていけることがわかり、恐れず普通に対応していけば良いのだと思いました。

会場からも質問やアドバイスが話され、和気あいあいとした雰囲気でした。

そのあと、壇上の発表者と参加者全員による「ふれあいコンサート」が行われ、大きな古時計、上を向いて歩こう、青い森のメッセージの3曲を歌う中で心が一つになり、ほのぼのとした雰囲気でした。

村からは、在宅介護支援センター相談協力員（民生委員・児童委員）の皆さんが稲刈り作業の多忙のなか、参加され、病気の理解と地域での生活支援について理解を深めました。



ノーマライゼーションとは

1950年代のデンマークで提唱された考え方で、障害者福祉の最も、重要な理念とされている。

高齢者も障害者も健常者も全て、普通（ノーマル）の生活を送るため、共に暮らし、共に生きていく社会をつくる考え方がある。

バリアフリーとは

障害のある人が社会生活をしていく上、物理的な障壁（バリア）を除去する意味があるが、社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的な全ての障壁を除去するという意味に用いられる。

題「寒い」



おかじょうき
川柳社
八戸
むさしさん

選評

寒くなりましたね。最低気温がぐんぐん下がっているのが分かります。

蓬田小学校の皆さん、寒さになんか負けないで遊びも勉強も川柳も頑張ろう。「寒い」という題で、3年生の福井海青くんは「寒い」という言葉を使わないで作ってくれました。海青くん5・7・5だよ。「とつても」を「とても」にした「お世話に」を「世話に」にすればちゃんと5・7・5になるよ。

人位 譲也くん、自分の言葉で言いたいこと書いてくれましたね。それが良かった。

地位 2年生で、「心が寒くなる」という感覚を手に入れた護央くんに感心しました。

天位 菜摘さん、雪だるまに素直に話しかけている様子が見えるようです。

☆人位

さむい冬でかいゆきだまなげちやうぞ
ころがねさむくなるときかなしいよ

2年 小川 護央
3年 青木 譲也

☆地位

寒い朝母さんの手が温かい

ストーブにとつてもお世話になつて

さむいなああしたのてんきたのしみだ

寒くなる人がだんだんいなくなる

冷たいよあなたの心冷たいです

さむくてもみんなの心あつたかい

さむい冬やねでつららがあそんでる

土の中で勉強してるもぐらさん

さむいひはわたしがひめだうつくしい

あきのよるさむさこたえるおばあちゃん

さむい夜ふとんを一枚増やしたよ

雪玉がおおにあたつてさむすぎる

冬の空なんだか星がとんできそう

あきのよるさむさこたえるおばあちゃん

さむいひはわたしがひめだうつくしい

さむいふゆ虫もとうみんしているね

ふゆやすみゆきでいつぱいあそぼうよ

さんびいな最低気温ひょうてんか

冬の日に息をはいたらけむり出た

さんびいな最低気温ひょうてんか

●佳作

天位 6年 吉田 菜摘さん
雪だるまさむいところが好きですか



2年 3年 4年 3年 3年 5年 5年 5年 6年 5年 1年 1年 6年 4年 5年 5年 6年 3年 3年 5年 5年
小川 青木 福士 福井 八幡 久慈 細谷 古川 加藤 柿崎 山口 吉田 杉田 越田 稲葉 蝦名 沼田 細谷 越田 山館 石坂
護央 譲也 かれん 海青 教太 也美 慶仁 智絵 千愛 彩花 聖也 小夏 夏美 雄大 奏子 沙織 恵李 樹希 優希 光平 吹樹

ミシェールの日記

9月26日(日)

今日、田舎館村に行き、青森県の収穫について習いました。日本では、米がとても大切だと思います。田舎館村の田は非常に面白く棟方志功の絵を色々な稲の種類を使って描かれていました。稲を刈り取るためにくる人が多かったです。稲を鎌で刈って結びました。私はうまくいかなかったので、色々手伝ってもらいました。



9月27日(月)

今日は蓬田小学校5・6年生の児童と一緒に稲を刈りました。後で小学校の体育館で脱穀しました。機械を使って、稲を脱穀しました。私には初めての体験でした。とても面白かったです。バーモントでは、稲刈りがありません。今年の秋、日本文化について習うことができ、とても楽しかったです。

お知らせ

情 報 局

納め忘れはありませんか

青森社会保険事務所・各社会保険事務所では、国民年金制度に対する理解を深めていただき、皆様の年金権を確保するために次のような取り組みを行っています。

●社会保険事務所の職員・国民年金推進員の訪問による納付案内

身分証明書を携帯した社会保険事務所の職員及び国民年金推進員が、ご自宅を訪問し、保険料の領収や口座振替のお知らせ、年金制度の説明や届出等の相談を行っています。

●電話による納付案内
保険料の納め忘れのある

方に、保険料の納付のご案内や口座振替のお知らせ、年金制度の説明や届出等の相談をしております。

※いずれも夜間、休日も実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

老後の生活を支える老齢基礎年金、万が一のときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受給するためには、保険料を納め続けることが大切です。

国民年金保険料の納め忘れには十分注意しましょう。

問い合わせ

青森社会保険事務所

☎017-734-7490

最低賃金が改正されました

青森県最低賃金は、十月一日から時間額で六〇六円に改正されました。

最低賃金制度は、「最低賃金法」に基づく国が賃金の最低限度を定め、使用者は最低賃金より低い賃金で労働者を働かせてはならないと定めたものです。

このため青森県の最低賃金は、産業別最低賃金（四業種）が適用される労働者を除き、県内で働くすべての労働者（常用、臨時、パート、アルバイトを問わず）とその使用者に適用されることとなります。

使用者は最低賃金について常時見やすい場所に掲示するか、その他の方法で労働者に周知しなければなりません。

問い合わせ

青森労働局 賃金室

☎017-734-4114

法務局なんでも相談所

青森地方法務局では、法務局が所掌する登記、戸籍、国籍、供託、人権等に関する特設の無料法律相談所（法務局なんでも相談所）を開設します。秘密は厳守しますので、お気軽にご利用下さい。

▼開催日時

平成16年12月4日（土）
午前10時から午後4時

▼会場

ばるるプラザ 1階

▼相談内容

土地建物の登記、相続、国際結婚、家賃等の供託、遺言、近隣とのトラブル、お年寄りや子供のいじめ等

▼担当者

法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士

問い合わせ

青森地方法務局総務課

☎017-766-6231

不妊専門相談センター

をご利用下さい

県では不妊に悩む夫婦等を対象に、専門の医師等による相談・指導、不妊治療の正しい知識や最新の治療法の紹介などを行う不妊専門相談センターを弘前大学医学部附属病院に開設しています。

問い合わせ

青森県健康福祉部

こどもセンター
☎017-734-9303

牛肉のトレーサビリティシステムが始まります

平成16年12月1日より、

「牛の個別識別のための情報

の管理及び伝達に関する特別措置法」が流通段階でも施行されます。

これに伴い、国産牛肉（精肉）を販売したり、特定料理（焼肉・しゃぶしゃぶ・すき焼きステーキ）として提供する業者は、牛の個別識別番号を表示することになります。

この個別識別番号をインターネット等で検索することにより、牛の生産履歴を確認することができます。また、個別識別番号が正しく伝達されていることを確認する仕組みとして、小売店で販売されている精肉などと、と畜場において採取された同一個別識別番号のサンプルとをDNA鑑定により照合することとなります。

DNA 鑑定の結果、正しく伝達されていなかった場合には、その牛肉の取引に関わった販売業者に確認を行い、必要があれば立入検査をおこないます。

※特定料理を提供する専門店であっても、その特定料理が料理全体（酒類を除く）に占める割合によっては、

表示されない場合があります。また、輸入牛肉、内臓肉は表示の対象外です。

問い合わせ

青森農政事務所安全管理課
☎017-775-2151

自衛隊生徒募集中

▼種目

自衛隊生徒（陸・海・空）

▼概要

専門技術者を養成

▼応募資格（男子）

※17年4月1日現在の年齢
中卒（見込み含む）17歳
未満

▼受付期間

11月1日～17年1月11日

▼試験期日

17年1月15日（1次）

問い合わせ

自衛隊青森地方連絡部

青森募集案内所

☎017-782-2995

**職場でのトラブル解決を
お手伝いします**

個々の労働者と事業主
の間の労働条件、募集・採
用、セクハラ等労働関係の

あらゆる紛争を対象に、次の制度を無料でご利用できます。

- 1 総合労働相談コーナー
- 2 青森労働局長による助言・指導
- 3 青森紛争調整委員会（弁護士・大学教授）によるあつせん

（あつせんは募集・採用に関するものを除く）

お問い合わせは、青森労働局総務部企画室又は、基準監督署庁舎内総合労働相談コーナーまでお寄せ下さい。

問い合わせ

青森労働局総務部企画室

☎017-734-4212

ホームページ

<http://www.aomoriplb.go.jp/>

今月の納税

村民税・県民税
第4期・納期限／11月30日

国民健康保険税
第5期・納期限／11月30日

忘れずに納めましょう。

傘松山柳同好会

酔っ払い栓取る手元じっと見る
年栄

天地無用黄昏の径迷い道
富栄

城の跡無形の文化寂語る
国代

あとほだりあまりのほいどに言葉無し
千恵子

真夏日に光線さけるキャップかな
貴広

再検査異常無しで笑顔もどる
悦子

デイサービス出無精笑う迎えの手
瓢一

何もない言いつつ孫に小遣いを
久子

文無しがギャンブル店で競い合う
樫吾

博奕打ち馬券を当てて無駄遣い
木修

11月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時 間	担 当
11 / 1	月	書道教室	中央公民館	13:30	教育委員会
3	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
6	土	蓬田保育所・幼稚園合同発表会			
8	月	書道教室	中央公民館	13:30	教育委員会
10	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
15	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
17	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
22	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
24	水	1歳6ヶ月児・3歳児健康診査	ふるさと総合センター	12:45	住民生活課
		陶芸教室	〃	9:00	教育委員会
29	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃

戸籍の窓



人口と世帯数

	9月30日現在	前月比
総人口	3,508人	(-2)
男	1,665人	(-1)
女	1,843人	(-1)
世帯数	1,089世帯	(+1)

9月受付分

お誕生おめでとうございます

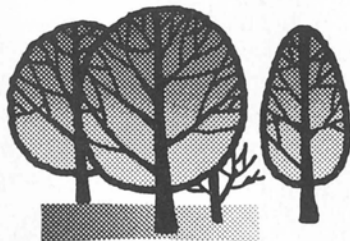
佐井 俊介 (忍 靖子 長男)
 藤本 桜歌 (おうか 正人 長女)
 (ふじもと 可奈子)

ご結婚おめでとうございます

(八幡 清彦 (高 根)
 木戸 幸子 (青 森 市))

おくやみ申し上げます

福井 キソ (郷 沢 93歳)
 吉崎勝三郎 (蓬 田 96歳)



あと12区画!

グリーンタウン
よもぎた
好評分譲中!

お問い合わせ…
 役場総務課企画班
 (☎27-2111)

広報よもぎた

平成16年11月発行 通巻343号
 編集発行 蓬田村総務課企画班
 〒030-1211
 青森県東津軽郡蓬田村蓬田汐越1-3
 TEL 0174-27-2111
 FAX 0174-27-3255
<http://www.yomogitamura.com/>
 印刷: 青森ココロニ印刷



学校給食に桃太郎トマト登場!

8月27日、蓬田幼稚園・小学校・中学校で蓬田村の桃太郎トマトが給食にできました。これは、地場産のものを使って欲しいとの県からの要望と蓬田村のトマトを子供達に食べて欲しいという思いから、東つがる農協蓬田支店の協力により実現しました。

給食を食べた児童からは、「とてもおいしかった」と大好評でした。

おおきくなるぞ! ⑥

~最終回~

幼稚園のかわいい園児たちを毎月紹介していきます。



山口 明日花 ちゃん

(山口 昭二さん 中沢)

とても元気で活発な子です。
 幼稚園でも友達と仲良く楽しく遊んでくださいね。



お詫びと訂正

広報よもぎた10月号の46年ぶりの再会を慶ぶの中で「坂本明巳先生」は「坂本昭巳先生」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

▽平成16年も残り2ヶ月。4月から広報担当になりあつという間に過ぎたような感じがします。やっと仕事にもなれてきたので、これから広報の内容を充実させていこうと思います。▽広報では記事を探していただきます。小さいことから大きなことまでも結構です。「これはぜひ広報に載せたい」と思いましたら、役場企画班までお願いします。

編集後記